

2025 年度

大学院 経済学研究科〔博士課程(前期)〕

第Ⅱ期 入学試験問題

論 文

◇試験時間……………10:00～11:00

◇解答時間……………60分

◇解答はすべて別紙の解答用紙に記入すること。

◇問題は全部で1ページである。試験開始後、乱丁・落丁がないか確認すること。

問 1. 生活必需品と奢侈品とが共通の供給曲線を持つと仮定するとき、すべての財・サービスの販売（または購入）に一律の課税を行なう消費税が「逆進的」とであるとされる理由を説明しなさい。

問 2. 次のような、変動相場制下にある小国開放マクロ経済モデルについて、下記の設問に答えなさい。なお、このマクロ経済は円を自国通貨とし、物価水準は不変とする。

<p>【生産物市場】</p> $Y = C + I + G + NX$ $C = 15 + 0.8Y$ $I = 37 - 50r$ $G = 50$ $NX = 35 - 0.1Y + 0.2e$	<p>【貨幣市場】</p> $M^s/p = L$ $M^s/p = 98$ $L = 0.2Y - 300r$ $r = r^* = 0.04$	<p>ただし、Y: 国民所得, C: 民間消費, I: 民間投資, G: 政府支出, NX: 純輸出, e: 為替レート(円/ドル), L: 貨幣需要, M^s: 名目貨幣供給, 以上単位は兆円, r: 利子率, r^*: 世界利子率, p: 物価水準</p>
---	---	---

- 1) 均衡における国民所得と為替レートを求めなさい。
- 2) 1) の均衡状態より、財政政策として政府支出を4兆円だけ増やすと、なにがどう変化するか。
- 3) 1) の均衡状態より、金融政策として実質貨幣供給を4兆円だけ増やすと、なにがどう変化するか。
- 4) 1) の為替レートの均衡値を公表値とする固定相場制を想定するとき、政府支出を4兆円だけ増やすと、均衡国民所得と実質貨幣供給はどう変化するか。

問 3. A 国には 1000 万人の労働者がいて、1 人あたり 1 年間に自動車 2 台または小麦 30 ブッシェル（以下、bu.と略す）を生産できるものと仮定する。このとき以下の設問に答えなさい。

- 1) A 国において自動車を 1 台生産することの機会費用と、小麦を 1bu.生産することの機会費用は、他方の財で測ってそれぞれいくらになるか。
- 2) A 国の生産可能性フロンティア（直線であると仮定する）を描きなさい。A 国では自動車が 1000 万台消費されるものとする、貿易がない場合には、小麦はどれだけ消費できるか、生産可能性フロンティア上にその点を描き入れ、①を記しなさい。
- 3) A 国に対して、B 国より、自動車 1 台あたり小麦 20bu.という交易条件で、自動車を 1000 万台輸入したいとの提案があったとする。A 国は引き続き 1000 万台の自動車を消費し続けるものとする、A 国は B 国との貿易によってどれだけの小麦を消費することができるか、2) の生産可能性フロンティア上にその点を描き入れ、②を記しなさい。
- 4) A 国は B 国の提案に応じて貿易を行なうべきかどうかを答え、またその理由も述べなさい。
- 5) A 国は B 国との貿易により 3) の場合と同じだけの小麦を消費し、かつ 1200 万台の自動車を消費できるようにするには、A 国の交易条件はどのように変更しなければならないか。